

令和6年9月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和6年9月26日（木）午後2時00分～午後3時12分

場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 9月定例会 次第

令和6年9月26日（木）午後2時00分～
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 松田委員 羽生委員

2 8月定例会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第66号 大野市立学校タブレット端末使用要綱案

議案第67号 大野市立学校タブレット端末使用規程を廃止する規程案

5 付議事項

1) 児童生徒指定学校変更許可について

資料1

6 その他

1) 学校施設改修工事の進捗状況について

資料2

2) 10月行事予定について

資料3

・定例教育委員会 10月23日（水）午後3時30分～ 大会議室

3) 8月の業務報告について

資料4

4) その他

資料5

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	横田晃弘
	教育総務課長	土蔵郁代
	学校教育審議監	山川龍一
	こども支援課長	山崎勝彦
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課課長補佐	森永奈緒子

<傍聴者>

なし

【開会】

【教育長】 ただいまから大野市教育委員会 9 月定例会を開会する。

【教育理念唱和】

【会議録署名人】

【教育長】 本日の会議録署名人は、松田委員、羽生委員にお願いする。

【8 月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】 事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 8 月定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】 事務局の提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】 本日は、「幼児保育」についてお話させていただく。先日、あかね保育園の公開保育に参加した。公開保育とは、公立私立の全保育園が毎年交替で自園の保育を公開し、市全体の保育の充実に資するものである。

あかね保育園を含め公立保育園の特徴の一つが自然体験を重視した保育である。園庭には土や石、草木などの自然物が正に自然に配置されている。

まず、目に留まったのがどろんこ遊びである。直径 2 メートル高さ 50 センチメートルくらいの阿蘇山のような火山状の土の山があった。火口の中には水が入っており、中で 3 歳児が一人泥んこになって遊んでいた。その内に、2 歳児と一緒に水に入り遊ぶようになった。しばらくして、3 歳児がその斜面ですべり台を始めた。滑っているうちにどンドンすべり台が長くなるので、それが面白くて何回も繰り返し遊んでいた。その姿を見て、2 歳児がまねをし出した。何か会話をするわけではないが、二人は時折微笑み合いながら嬉々として泥のすべり台遊びに熱中していた。

その間、保育士は彼らの様子をさり気なく見守っているだけである。3 歳児は自分の意思でその遊びを始め、2 歳児もその様子を見て自分の意思でその遊びを選んでいった。あのような体験を繰り返すことにより、自分の意思で選択したり考えたりする楽しさや泥のぬるぬるした何とも言えない感触が 2 人の肌と脳にしっかりと刻まれていくのであろう。

また、園庭の一面ではトカゲと遊ぶ園児が数人いた。もちろん女の子もいた。園児たちはトカゲを何匹も掌や手の甲に乗せていたが、トカゲたちは全く逃げようとしなかった。私の掌にも 2、3 匹乗せてくれたが、そのトカゲたち

も逃げる様子は全くなかった。「ここ一週間ほどずっとこんな風なので、トカゲも子どもたちが良い遊び相手なのでしょう」とは、身守っていた保育士の言葉である。

その他にも、草むらで虫探しに興じる子や石積みに挑戦する子、木片で家づくりをする子たちも見られた。もちろん、園舎の中では真っ白な画用紙の上に好きな色の絵の具を乗せ、自由にお絵かきに熱中する子たちの姿も見られた。この自由画も公立保育園の特徴の一つである。決して「何を描いたの」などと大人の感覚で質問してはいけない。

古き良き時代が今より良いと言うことではないが、彼らの嬉々とした表情から人格形成の上で忘れてはならない過程を改めて実感することができた。

また、公開日を今年は3日間に分散することにより、参観者数を最小限にし、園児たちに過度な緊張を与えないように計画されてもいた。正に「こどもまんなか」の配慮にも敬意を表したい。

【議事】

【教育長】議案第66号 大野市立学校タブレット端末使用要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】議案第66号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

【馬道委員】特に自宅での利用と明記されることによって使い方も考えていきたいと思っている。夏休み中、子どもたちが自宅へ持ち帰り、生活の様子を担当が確認したり、宿題の進捗状況を確認したりすることができると思う。今は担任が家庭訪問をすることがないので、その代わりになるのではないかとと思う。子どもも自分で進んで学習に取り組むことができるし、何を学習したか担任が確認することができる。学校が休み中の自宅での利用がもっとできると良いと思う。

【学校教育審議監】夏休み中の宿題に関しては、AIドリルというものがタブレットに入っているの、そういうものを利用して、夏休みでも普通の復習にでも使えると思う。それから、心と体の健康チェックとして、その日の気持ちや困っていることなどを、タブレットを通して担任に伝えてくるという使い方はしている。その使い方を拡大して、長い期間、学校と接触のない時に家庭にいる子どもたちと連絡を取る手段として使うことも、担当の指導主事を中心に検討していけると考えている。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】議案第66号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第66号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第67号 大野市立学校タブレット端末使用規程を廃止する規程案について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】議案第67号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第67号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第67号について、事務局の提案どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1) 児童生徒指定学校変更許可について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

【松田委員】通学については保護者が責任を持ってやるということでしょうか。

【学校教育審議監】保護者の責任で行う。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】付議事項1) については、以上とする。

【その他】

【教育長】その他1) 学校施設改修工事の進捗状況について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松谷委員】6ページの陽明中学校の歩廊デッキだが、これは生徒たちの移動のための動線の確保ということをつくったのか。2メートルの柵が壊れたりすることもあると少し心配である。もう1つ、ここには載っていないが、体育館の改修はまだ先だと思うが、福井市の小中学校で空調の設備が整ったり、高校での設備も整い始めているので、大野市の小中学校でも話が進むことがあれば教えていただきたい。

【教育総務課長】歩廊デッキは、校舎から校舎へ移動するのが都合が悪いということで、令和4年度に生徒の意見を聞いたり、教職員の意見を聞いたりというワークショップの中で、こういう渡り廊下ができるとありがたいという生徒からの意見があり、このように改修をした。安全のために2メートルの柵は設けたが、学校の方でも使用するルールをきちんと作って、安全管理をしていく予定である。陽明中学校の方が先にできたのだが、開成中学校でも同じようなデッキを今、作っている。また、中学校の体育館の改修工事については、今回の改修工事には含めておらず、少し先送りになっている状況である。県立学校の体育館についても、空調の整備をしていくということで、先日報道もされていたし、県内の他市でも、熱中症対策でもある空調の整備を含めた改修工事を進めていくという情報も聞いている。学校の体育館については、災害時の避難所にもなるということで、本当に最近の暑さは厳しいので、そういう面でも、空調の設置は検討していかなければいけないことだと思っている。まずは、維持管理経費なども含めて調査をさせていただき、予算のこともあるので時期は申し上げられないが、できるだけ早く体育館の改修や空調の設置については検討を進めていきたい。

【教育長】今の状況を実際に見ていただくと、いろんなことが感じられるかと思うので、来月の教育委員会の前に1時間ほど早めに来ていただいて、開成中

学校か陽明中学校を見ていただくと良いかと思うが、検討してほしい。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】その他1)については、以上とする。

その他2) 10月行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】こども支援課の10月27日の「ふくい婚活サポートセンター『ふく恋』マッチングシステム出張登録会」というのはどのようなものか。

【こども支援課長】県内の市町が協議会を作って、婚活サポートセンターを県主導で運営している。この「ふく恋」AIマッチングというのは、最近の若い男女は、自分たちでの出会いというより、マッチングシステムを使って出会うことが多くなっている。そこに自分の年齢や身長や趣味などを登録しておく、それに合う人を機械が導いてくれるというものである。それで両者の気が合えば、お見合いに発展していき、結婚に至るということが主流になっていて、大野市で登録してもらえるように、会場は結とびあで行い、登録するために必要な手続きなどの相談会を県が実施してくれる。

【松田委員】AIではなく、人が媒体になって行う婚活もあるのか。

【こども支援課長】大野市でも以前は婚活イベントをやっていたが、なかなか参加者がおらず、市職員が頼んで何とか参加者を集めていた時期があった。平成30年ぐらいまで、2、3年続けて行ったが、あまり効果もないということで、現在は市で婚活イベントは行っていない。婚活サポートセンターが、県内の結婚したい人を集めて行うバスツアーやイベントなどに参加してもらえるように市でも誘導している。大野市は狭い地域で、自分が婚活をしていることを知られたくないからイベントには参加したくないと考える土地柄であり、なかなか大野市だけでそのようなイベントをやることは難しくなっている。県の方は、もう少し広い範囲で行っているの、そのようなイベントに誘導している状況である。

【松田委員】なかなか難しい問題ではあるし、行政が介入するのもいかなものかとは思いますが、出会いが少ない中で、何らかの形でこのようなものをしてくれたらありがたいと思っている。子どもが増えないと小学生も中学生も増えないということなので、大野市にいる若者に、少しでもそのような機会があれば良いと思う。

【馬道委員】連合体育大会を10月に変更してもらって良かった。9月下旬でも熱中症警戒アラートが発出されていて、外にも出られず大会の練習もできない状況が続いていた。体育大会の練習も、1、2時間目で何とかぎりぎりしていたり、体育館で練習するにも本当に蒸し暑くて難しい状況だった。今週に入ってやっと涼しくなり、体育大会も無事に実施できたが、そういうことを考えると、連合体育大会を10月に変更したことは良かったと思っている。大会が終わった後、実行委員会で、時期や種目の内容などについて反省すると思うが、その時の話し合いで出た内容をまた聞かせていただけるとありがたい。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】その他2)については、以上とする。

その他3) 8月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問

等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他3)については、以上とする。

その他4) その他で、事務局から何かあるか。また、委員からも何かあればご発言いただきたい。

【教育総務課長】小学校再編準備委員会の進捗状況についてご報告したい。

8月27日に有終南小学校と小山小学校、9月5日に富田小学校と阪谷小学校の再編準備委員会の部会を開催した。PTA部会と、学校運営部会、通学安全部会の3つの部会を合同で開催している。

学校運営部会では、修学旅行や校時、クラス替えなど、学校運営にかかることについて協議を行っている。修学旅行について、小山小学校は隔年で修学旅行を行っているが、令和7年度に5、6年生が修学旅行に行くと、その時の5年生が令和8年度にまた、有終南小学校で修学旅行に行くことになる。その場合の費用は、市からの補助の対象とさせていただきたい。また、校時については、富田小学校では、統合後の阪谷小学校からのスクールバスの時間を考慮し、今年度から登校時間を遅らせている。このように、再編に向けて各学校で準備をしている。また、市教育委員会主催の保護者対象説明会を、11月末から12月中旬ぐらいに予定している。対象は、令和8年度に1年生から6年生になる子の保護者で、再編準備委員会で決定した内容について説明させていただく。

通学安全部会では、主にスクールバスの運行ルートについて協議をしている。有終南小学校については、小山小学校区から有終南小学校に向けてスクールバスを1便出す予定で検討をしている。事務局の方でスクールバスの運行ルート案を作り、保護者の方などに見ていただいて、出てきた意見などを今後吸い上げて検討していきたい。スクールバスは、富田小学校では、阪谷小学校から現在使っているスクールバスも含めて2便を運行する案で検討している。ルート案も同じように保護者の方にお示しをして、確認していただいているところである。

次にPTA部会では、主に学用品、体操服などについて協議をしている。有終南小学校では、今まで主にランドセルを使用していたが、令和8年度からは、ナップランドとランドセルのどちらでも使用できるようにする予定である。体操服は、現在の有終南小学校に揃えていくという方向で、小山小学校の保護者の方に、再度意向を確認しているところである。富田小学校と阪谷小学校についても同じように、体操服は基本的に富田小学校のものに揃えていくが、有終南小学校も同様だが、元の体操服を使っても良いという方向で検討をしている。また、富田小学校の体操服が何十年も同じデザインを変えずに使っているということで、保護者の方からはこれを機会に体操服のデザインを変えてはどうかという意見も出ていると聞いている。ただ、新デザインの体操服については購入の補助などはしないので、その点についても説明はしているところである。また本日、新富田小学校の総務部会を、9月30日には新有終南小学校の総務部会を開催させていただき予定なので、進捗状況については随時ご報告をさせていただきたい。

【学校教育審議監】有終東小学校の通学区域審議会の進捗について、前回から進んだことについてお知らせする。

10月9日に第3回の審議会を開催する予定である。それまでの間に、アンケートをとって集計をしたのが資料5である。最初のページに、未就学児保護者と書いてあるが、これは弥生町1区、弥生町2区、幸町区、東中区の未就学児を持つ保護者の方々である。この地域は有終東小学校に行って、開成中学校に行くことになるが、その方々にアンケートを実施した。アンケートはオンラインで実施し、該当53家庭のうち、27家庭から回答をいただいた。

このアンケートの結果を受け、一昨日、先ほど申し上げた4地区の未就学児を持つ保護者の方を対象にした座談会を開催した。昨日は、その地区に住むすべての方々を対象とする座談会を開催した。未就学児保護者の方々は、有終南小学校に入学することには賛成であるという意見が多かった。しかし昨日は、有終東小学校に既に通学している家庭の方が多かったため、みんなで同じ中学校へ行くのは賛成だが、それならこの地区も陽明中学校にして欲しいという意見が幾つも上がってきた。参加者の事情が違っているので、その結果はある程度理解できるものだと思っている。このアンケート結果と、2回の座談会の主な意見をまとめて整理をしたものを示した上で、第3回通学区域審議会を来月開催することになっている。

【松田委員】 阪谷小学校が富田小学校に再編され、小山小学校が有終南小学校に再編されるということで、校歌についての話は出ていないか。

【教育総務課長】 校歌の話は特に出していない。

【松田委員】 富田小学校の通学時間を10分間遅らせたことで、若い保護者が見守り隊をしようと思うと、この10分間というのが非常に大変な時間で、通勤に間に合わなくなるので、負担が全部祖父母にかかってくることになる。私が見守り隊をずっとやっていたけど、10分遅れたことによって、子どもも楽し家庭も時間的余裕はできたのだが、少し困ったことは、通勤時間帯と重なってしまうので、交通量が今までの倍ほどに増える。道でも歩道があるところは問題がないが、歩道がないところや、信号と信号の間隔が長いところは非常に危険が伴う場合がある。一長一短はあるが、現状だけ話させていただく。

【羽生委員】 通学区域のアンケートについて、未就学児の保護者の方の回答率が半分ぐらいということで、半分しか回答していただけなかった理由が何かあるのか非常に気になる。座談会ではどれぐらいの未就学児保護者の参加があったのか。

【学校教育審議監】 回答できない理由は分からない。53家庭すべてに郵送で、こういうアンケートを実施するので、二次元コードを読み取るかURLを入力して出てきた回答フォームで回答してほしいという通知を出した。これが住民基本台帳のデータに基づいて各世帯主に発送しているので、世帯主が祖父母の家庭もある。「世帯主の方にお送りしているので、祖父母の方が受け取られた場合は、保護者の方にお渡しください」という一文は入れたが、その通知が全て行き渡っているかどうかは、把握できていない。

それから、一日目の未就学児保護者の座談会の参加率はもっと低く、10人未満だった。ただ、昨日も同じ内容の座談会を行うと案内してあったので、昨日来られた方の中にも、家は未就学児がいるという方が何人もいらっしゃった。参加人数は10人以上である。

【松田委員】アンケート結果について、4地区の人は開成中学校へ行っているということは、有終南小学校へ行った方がいいだろうと考える。全体で開成中学校に行くかという話だと、それは反対の意見が出てくるのは当然だろうと思った。慎重に進めて欲しいと思うのは、有終西小学校の時に、座談会の参加人数が少ないから関心がないのかと思っていたら、いざ実施しようという時になって、結構反対意見が出てきていた。とても手間暇のかかる話だが、繰り返し繰り返しやっていただいて、土壇場で反対が出てこないような着地の仕方をしていただけたらと思う。時期を急がず、みんなの納得がいくような話にしないと、いらぬところで軋轢が出てくるので、慎重に進めていただきたい。

【松田委員】開成中学校と陽明中学校の体育大会をそれぞれ見せてもらった。陽明中学校はエキサイト広場で、開成中学校は中学校のグラウンドで行っていた。一長一短はあるが、この時期にどうしてもしないといけないのかと思った。できれば陽明中学校もグラウンドでやれたらいいのではないかという気がしたし、開成中学校は、この時期にやるならエキサイトでやればいいのにと感じた。エキサイトの体育館は涼しくて、生徒も体は楽だったと思う。開成中学校へ行った時はとても暑くて、これを比べてどっちも一長一短があった。子どもとしてはグラウンドでやりたい気持ちがあるようだ。それで、連合体育大会みたいに時期をずらしたらどうかと思った。

【教育長】学校も新しくなって、いろんなことを考える中でこの体育祭や文化祭を企画している。今年の結果を受けて、来年どうしようかという検討に入るので、学校の考え方を尊重しながら、校長とも意見交換をしていきたいと思う。ただ、中学校は11月に入ると3年生が大きい試験があり、高校も中学校もなるべく9月の初めにとやってきた。ただ、このような気象状況でもあるので、どういう形がいいのか模索していくことになると思う。

【松田委員】各学校の体育館の冷房の計画というのは、どうなっているか。

【教育総務課長】そういう計画はないが、必要性は感じているので、今後、時期や実施方法など何らかの検討はしていけないと思っている。

【松田委員】開成中学校の文化祭に行ったが、とても暑かった。暑いところで子どもたちが頑張っていたが、やはりこんなご時世になってくると、学校の体育館にも冷房が欲しいのではないかと思う。これから教育委員会としても、検討すべき課題ではないかと思うので、ここで提言させていただく。

【羽生委員】新聞で、再編された中学校3校のそれぞれの土をまぜて、陽明中学校の土壁のワークショップが行われたという記事を見て、誰が発案したのかと記事を読んでいたら、改修設計業者の方が設計の段階で構想に練られていたというのを目にした。本当にありがたいことだと思った。もう1つの中学校でも今後同じことをやられて、生きた教材で体験をしていただくという記事を読ませていただいた。これが意外と市民の方に反響があって、再編に関してはいろんな複雑な思いを持っておられる方もいらっしゃったが、そういうことに業者の方も寄り添っていただいて、子どもたちを巻き込んで、ひと塗りという経験と、その一角にそれが必ず残るという場を作っていただけたということが、本当に和んでありがたいというお話をたくさんいただいた。ご報告させていただく。

【教育長】今度、綺麗に上塗りをするというので、そこには3、4組の生徒が

参加する。そして、開成中学校も同じような形になると思う。本当にありがたかった。

【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会 9 月定例会を閉会する。

午後 3 時 12 分終了

令和 6 年 9 月 26 日

(松田委員)

(羽生委員)